

Special Lecture “Liver Transplantation”

2020年2月14日(金)、鹿児島医療センター大会議室で、『肝移植』のテーマで、ニューヨーク医科大学外科教授・ウェストチェスター病院移植部長、西田聖剛先生による特別講演を開催いたしました。2年6か月ぶりに日本に帰国されたとのことで、多忙を承知でお願いしたところ、快諾頂きました。西田先生は20年余り前に渡米し、マイアミ大学・ジャクソン記念病院・肝 / 小腸移植部門で Fellow から Assistant Prof. Associate Prof. Professor となられ、3年前より現在の病院で Chief Director としてご活躍されています。

Special Lectureのご案内

Department of Surgery, National Hospital Organization Kagoshima Medical Center

日時：2020年2月14日(金) 午後4時30分

場所：鹿児島医療センター大会議室

内容：Liver Transplantation

講師：Seigo Nishida, MD, PhD, FACS

Chief of Transplant Section,

Westchester Medical Center, NY

Prof. of Clinical Surgery New York Medical College, NY



Special Lecture の流れとして、田中院長より Opening remarks があり、私が座長を務め、初期臨床研修医、医師、メディカルスタッフ、事務方のオールKMCで西田先生の講演を拝聴しました。テーマの肝移植は、1967年米国のスタートツル博士が世界で初めて成功し、以後末期肝不全の唯一の救命手段として、世界で普及しています。



次ページに続く

肝移植の具体的な流れ（ドナーからの臓器摘出、レシピエントへの肝移植手技、周術期管理など）や米国の医療情勢をご自身の経験を踏まえ、わかりやすくご講演頂きました。肝移植は、難易度の高い消化器外科と血管外科をブレンドした手術手技、拒絶反応抑制と感染制御を主体にした周術期管理、と何をとっても、困難でタフな医療です。ドナーが発生した時から医療が始まるわけで、土日、夜間といった概念がありません。西田先生は、今も先陣を取って行ってらっしゃるとのことで、頭が下がる思いがしました。

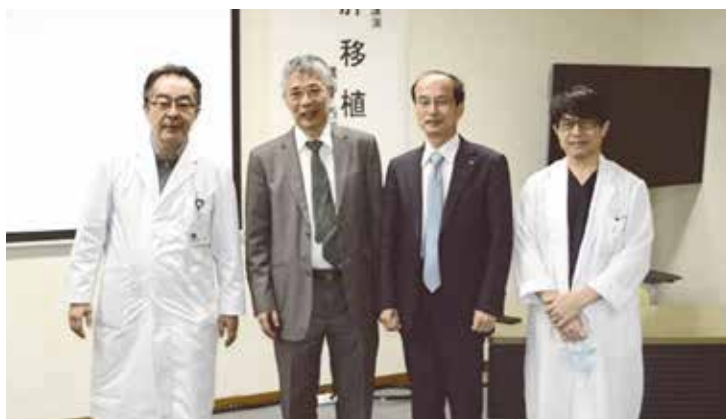


西田先生も当院に赴任歴があり、懐かしそうに、話をされていました。西田先生と当院心臓血管外科主任部長の金城先生、外科・消化器外科の私は、昭和62年鹿児島大学第2外科（現在：鹿児島大学心臓血管・消化器外科学）入局の同期です。研修医の時代から、30年以上を経た今に至るまで、共に学び、共に刺激し、共に励まし合ってきました。



今回の Special Lecture を通じて、想いの変わらない、熱い西田先生に再び触れることができました。また、初期臨床研修医の皆さんもグローバル医療の現状を垣間見ることができたのでは思っています。Thank you very much.

（文責：外科・消化器外科主任部長 菰方 輝夫）



2019年度 QC活動発表会 を終えて



2019年度のQC活動は「患者様を安心して地域へ帰すために」をキャッチフレーズに定め、9月のキックオフ大会での各部署のテーマ発表後、院内18部署による活動がスタートし、約半年間の活動を経てQC活動発表会を実施いたしました。

今年度のQC活動発表会は、令和2年2月21日に開催され、前半の部として院内の9部署から様々な活動内容や成果についての発表が行われました。

各部署より、環境整備や業務の効率化、医療サービスの向上などの発表があり、検査前に患者さんを不安にさせないための「検査手順や内容説明のパンフレット作成」や、退院後も内服自己管理が行えるようフローチャートを作成するなど、キャッチフレーズに沿った活動の発表が行われ、質疑においても活発な意見が飛び交いました。

後半の9部署による発表は、新型コロナウイルス感染症流行に伴い延期となりましたが、今後は国立病院機構QC活動奨励表彰に提出するなど、さらに病院全体でQC活動が活性化することを期待しています。

(文責：医療サービス向上委員広報チーム 金高 昌也)

2/21 発表内容

- | | |
|---------------|--|
| 1. 栄養管理室 | 栄養指導を入院から外来につなぐ |
| 2. 臨床検査部 | 安心して検査を受けていただき隊 |
| 3. 東8階 | 入院前のように退院後も内服自己管理が行える
～退院までに自己管理へ戻そう～ |
| 4. 外来 | 患者がスムーズに検査を受けられるために |
| 5. 事務部 | 退院患者様への請求書送付ミスをなくそう |
| 6. リハビリテーション科 | リハビリ実施計画書作成システム導入 |
| 7. 薬剤部 | 院外処方箋への臨床検査値添付の有用性について |
| 8. 手術室 | 患者さんが安心して手術を受けるための術前訪問案内の改善 |
| 9. 診療放射線部 | MS. Waiting Time ～Cherry Blossom～ |



新任 紹介



循環器内科

福元 大地

3月から循環器内科に勤務することになりました福元大地と申します。前任地での診療の際には、鹿児島でも有数の治療実績を誇り、心臓外科手術やTAVIなど含め他施設にない高度医療を提供している鹿児島医療センターへ患者さんを御紹介させていただく機会があり、大変お世話になりました。今回、その中で働かせていただけることとなり、非常に楽しみでもありますし、緊張も感じているところです。当院での勤務は初めてとなりますので、ご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、早く業務に慣れて少しでもみなさんと患者さんのお役に立てるように頑張りたいと思います。ご指導の程よろしくお願い致します。



■お問い合わせ先

独立行政法人
国立病院機構

鹿児島医療センター(心臓病・脳卒中・がん専門施設)

〒892-0853 鹿児島市城山町8番1号

(代)TEL 099(223)1151 FAX 099(226)9246 <https://kagomc.hosp.go.jp/>

【地域連携】 蘭田・西田・西辻・篠崎・迫田・椎原・出口・吉留・久保・櫻木・田辺・山之内・山口

【がん相談】 松崎・新川・水元・原田・菊永・杉本

地域連携室専用 FAX▶099(223)1177

※休日・時間外は当直者で対応します。

